

# 地域再生計画：スポーツツーリズムによる地域交流促進計画

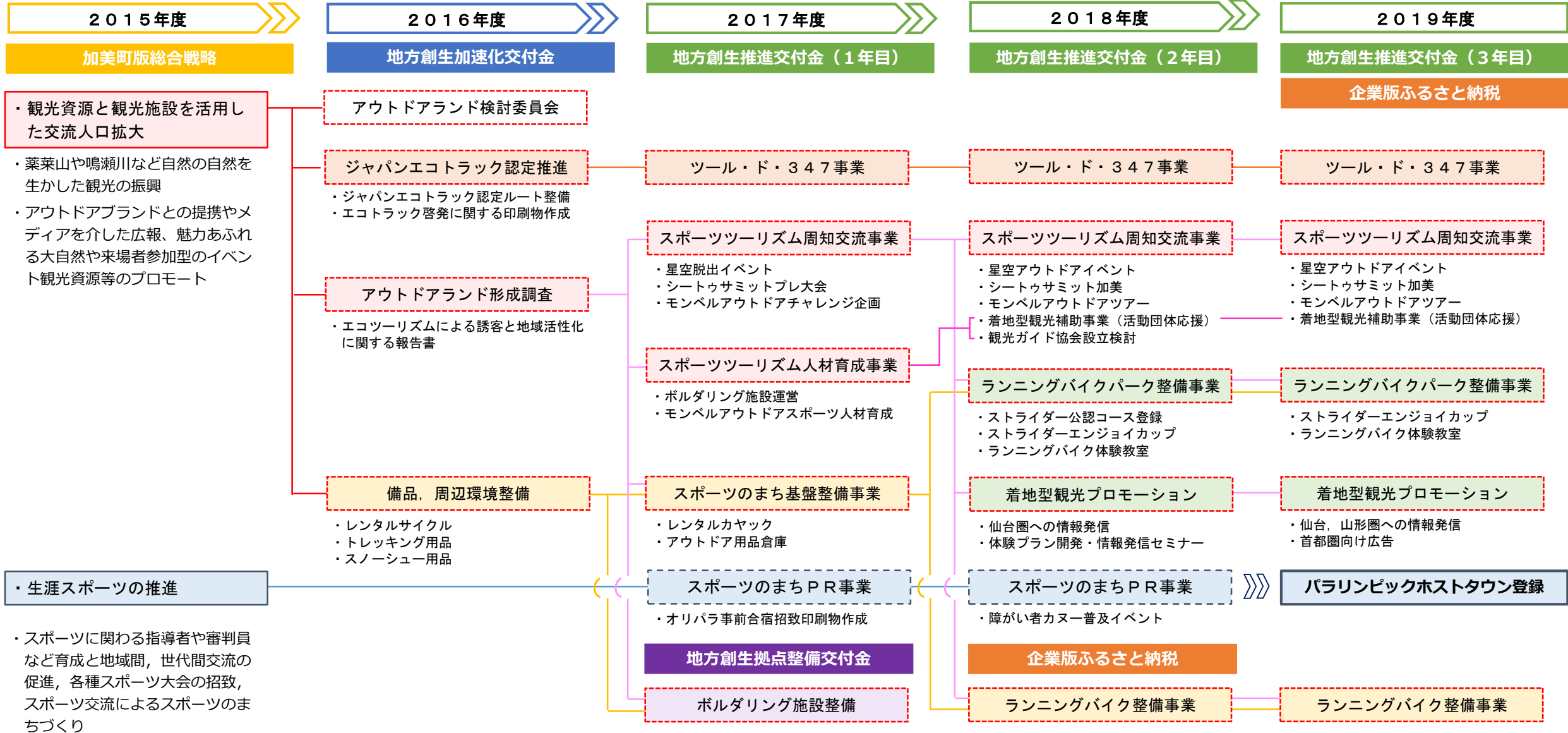
～アウトドアとスポーツツーリズムによる地域の活性化～

## 計画の概要

薬菜山や鳴瀬川に代表される豊かな自然を活用した誘客に向け、アウトドア用品メーカーなど民間の力を活用しながら、スポーツツーリズムによる新たな地域ブランディングを図り、これまで取り込むことのできなかった“アクティブファミリー”や“3世代旅行”などによる消費行動（外貨）を誘致し、持続可能な地域づくりを目指します。

## 地域再生計画の期間

2017年度～2019年度



地域再生計画に関する重要業績評価指標	基準値	期末目標値	2017年度	2018年度	2019年度
スポーツツーリズムによる経済波及効果（公社売上増）	488,641千円	10,355千円増	-22,132千円（1,416千円）	-28,925千円（8,732千円）	（10,355千円）
スポーツツーリズムによる宿泊者の増（林泉館）	6,114人	225人増	-186人（50人）	-829人（125人）	（225人）
ジャパンエコトラック広域交流事業参加者	—	500人	133人（300人）	489人（400人）	（500人）
ストライダー認定コース利用者数	—	300人	—	1,491人（200人）	（300人）
ボルダリング施設利用者数	—	7,000人	—	7,481人（6,000人）	（7,000人）
ボルダリング施設売上	—	9,500千円	—	10,509千円（8,000千円）	（9,500千円）